

関係各位 殿

ダム工学会 会長 岡本 政明
 ダム工学会 活性化推進小委員会
 中部・近畿地区幹事

H26年度 ダム工学会 中部・近畿地区現場見学会及び講演会の開催について

拝啓 貴下ますます清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、「ダム工学会活性化特別小委員会中部・近畿地区」では、地域在住会員の交流及びダム工学会の活性化を目的とした現場見学会及び講演会を下記の通り企画いたしましたので、ご案内申し上げます。

今回は、竣工後50周年を迎える天ヶ瀬ダムと当ダムの再開発事業として現在施工中のトンネル式放流設備ならびに天ヶ瀬ダムを下池として揚水発電を行っている喜撰山発電所と上池である喜撰山ダムの見学を行うとともに、(一財)ダム技術センターの川崎秀明首席より「ダム再開発事業」に関する講演を頂きます。

この企画に是非参加して頂き、ダム事業への理解を深めていただくとともに、ダム工学会中部・近畿地区の学・官・民の情報交換の機会として頂ければ幸いです。

ご多忙中とは存じますが、関係者の方々へ通知され、万障繰り合わせのうえ、多数ご出席くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

- ・日 時：平成26年11月18日(火) 10:30～18:00(雨天決行)
- ・集合場所：10:00～10:30受付 京都大学防災研究所セミナー室集合

【参考】交通手段(大阪から京阪電車の場合は、中書島で宇治線へ乗換え)

- ・名古屋方面(往路) 名古屋9:03発 → 京都 9:38着(のぞみ205号)
- 京都 9:49発 → 黄檗 10:12着(JR奈良線)
- (復路) 宇治 18:14発 → 京都 18:42着(JR奈良線)
- 京都 18:54発 → 名古屋 19:30着(のぞみ48号)
- ・大阪方面(往路) 大阪 9:16発 → 京都 9:45着(JR新快速)
- 京都 9:49発 → 黄檗 10:12着(JR奈良線)
- (復路) 宇治 18:14発 → 京都 18:42着(JR奈良線)
- 京都 18:59発 → 大阪 19:27着(JR新快速)

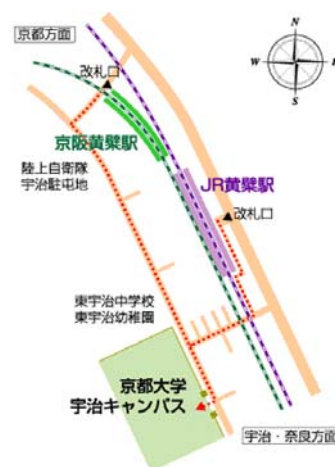
- ・解 散：18時00分頃 JR宇治駅 京阪宇治駅
- ・参加資格：特になし(ダム工学会員以外の方も参加頂けます。)
- ・参加人員：40名
(予定人数に達した時点で締め切らせていただきます。なお、予定人数をオーバーした場合は中部・近畿地区の方を優先させていただきます。)

- ・参加費：無料(ただし、集合・解散場所までの交通費は各自負担願います。)
- ・昼食代：一般1,000円 学生無料
- ・申込み先：「(株)建設技術研究所 平岡」まで。連絡先は別紙の参加申込書参照。
- ・申込締切：平成26年11月7日(金)まで
- ・行程案：(下記スケジュールは多少ずれることもありますので、予めご了承下さい。)

- ・10:00～10:30 受付(京都大学防災研究所 セミナー室)
- ・10:30～10:40 開会挨拶
- ・10:40～11:30 講演会：「ダム再開発事業」
(講演者：(一財)ダム技術センター 川崎秀明首席)
- ・11:30～12:10 昼食(会場内にて弁当)
事業概要説明(説明者：国土交通省琵琶湖河川事務所)
- ・12:10～12:40 天ヶ瀬ダムへ移動
- ・12:40～15:00 天ヶ瀬ダム・天ヶ瀬ダム再開発事業見学会
(説明者：国土交通省淀川ダム統合管理事務所他)
- ・15:00～15:30 喜撰山ダム・喜撰山発電所へ移動
- ・15:30～17:00 喜撰山ダム・喜撰山発電所見学会(説明者：関西電力)
- ・17:00～18:00 JR宇治駅、京阪宇治駅へ移動
- ・18:00 JR宇治駅、京阪宇治駅 解散

- ・その他：
 - ・当見学会及び講演会は、土木学会CPDプログラム認定(4.0単位)です。
 - ・参加者の保安帽は、現地で準備いたします。
 - ・服装は、汚れに対応できる服装でご参加下さい。なお、現場は多少濡れても問題ない靴(長靴が望ましい)でお越し下さい。(必要に応じて、着替え、防寒服、雨具等も準備)
 - ・見学会当日の緊急連絡先 木下：090-3261-7588 石井：090-2595-5497

以上



— 平成 26 年度 ダム工学会 中部・近畿地区現場見学会及び講演会 参加申込書 —

この参加申込書に記入して、下記の担当者まで送付 (FAX or Email) して下さい。

□ 平岡 (株式会社 建設技術研究所 大阪本社 ダム部)

FAX. 06-6206-6018 or Email:hiraoka@ctie.co.jp

(TEL. 06-6206-5574 (平岡) へ着信の確認をして下さい。)

平成 26 年 月 日

名簿 番号	氏 名	会社名・学校名	所属・学部学科	役 職
		ダム工学会員は○	年齢	性別
		電 話	携 帯	
		F A X	E m a i l	
1				
			才	男・女
2				
3				
4				
5				